

めぐりる アート静岡

静岡で、今を生きるアートを紹介してきた展覧会。7回目を迎え、今年にはパフォーマンスアーツを巻き込んで、市内4カ所+α(野点)で開催します。まちをめぐって、8組の多彩な表現に出あうことで、見慣れたまちが違って見えぬかもしれません。

10/22(火・祝) - 11/10(日) **観覧無料**

*ヒロバのみ 10/19(土)~

東静岡アート&スポーツ / ヒロバ = 御宿至、熊谷拓明、岩野勝人、千葉広一 静岡県立美術館 = 堀園実
静岡市美術館 = 小左誠一郎 中勘助文学記念館 =
多々良栄里 小梳神社(10/20(日)のみ) = きむらとしろうじん

主催: 静岡県立美術館、静岡市美術館、静岡市 運営: (公財) 静岡市文化振興財団
協賛: 伸栄建設株式会社 協力: 小梳神社、株式会社三和シャ어링、株式会社上坂

文化庁
令和元年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

2019
SHIZUOKA

ON
STAGE
SHIZUOKA
まちは劇場

東静岡アート&スポーツ／ヒロバ 10/19(土)ー11/10(日)

御宿至

みしく いたる 彫刻家／富士宮市在住

アーティストトーク 10/20(日) 14:00~14:40



- 1949 静岡県富士宮市生まれ 小学校から高校まで静岡市で過ごす
- 1977 イタリア国立ローマ美術アカデミー彫刻科 卒業
- 1992 「日本・イタリア新世代」展、ローマ国立近代美術館 他(イタリア)
- 1994 「第5回ヌーベルヴァンテ 御宿至彫刻展」フジタヴァンテ・ミュージアム(東京)
- 2001 「彫刻によるヨーロッパでの出会い」展、モントーバン市立美術館 他(フランス)
- 2005 個展「再生」ローマ大学付属現代美術実験美術館(イタリア)
- 2006 個展「結界」スポレート現代美術館(イタリア)
- 2007 日本通運株式会社創立70周年記念モニュメント制作コンクール、大賞受賞(東京)
- 2019 「めぐりアート+ 2019前期展示」グランシップ(静岡)



《SOMETHING GREAT ~記憶の風景~》2019 撮影:近藤正寛

御宿至といえば、静岡市民文化会館に設置された彫刻《記憶の風景-C》や折り紙を連想させる簡素で明快な造形が思い浮かぶ。その一方、廃物などを用い瞠目すべき状況を作り出すインスタレーションでも、ローマ大学の付属美術館やスポレート現代美術館で個展が開催されるなど評価は高い。今回は、ヒロバを舞台に、どのような「記憶の風景」が立ち上がるのだろうか。

静岡県立美術館 10/22(火・祝)ー11/10(日)

堀園実

ほり そのみ 美術家／静岡市在住

アーティストトーク

11/4(月・振休) 10:30~11:00
14:00~14:30

ワークショップ

11/4(月・振休) 10:00~12:00
13:30~15:30

《なみうちぎわの協和音》では、陸と海の境界が曖昧な海岸線を発想源に、浜辺に転がる石や漂着物を粘土でかたどり、波打ち際を再現した。何気ない風景を、ありのまま提示し、そこから鑑賞者の多様な解釈を引き出す試みであった。近頃、堀は、沖縄、フランスでの学びを経て、故郷の静岡に戻ってきた。今回の展示では、多様な価値観が同居する場に身を置いた後に見える、静岡の風景を表現する。



- 1985 静岡県清水市(現静岡市清水区)生まれ
- 2009 沖縄県立芸術大学大学院彫刻専修 修了
- 2016 平成28年度文化庁新進芸術家海外研修制度 美術1年研修(パリ国際芸術都市滞在)
- 2011 「グランシップアートコンペ2011」グランシップショーウィンドウ(静岡)
- 2015 「2015 イチハナリアートプロジェクト」浜比嘉島(沖縄)
- 2017 「オープンスタジオ」パリ国際芸術都市(フランス)
「ファルマコンー医療とエコロジーのアートによる芸術的感化」ターミナル京都・CAS(京都・大阪)
- 2018 「Emerging 2018 なみうちぎわの協和音」トーキョーアーツアンドスペース本郷(東京)



《なみうちぎわの協和音》2018 撮影:加藤健 画像提供:Tokyo Arts and Space

「めぐりアート静岡」は、今を生きるアートを紹介する展覧会です。大学、美術館、市民、行政等による地域連携の美術展として、2013年から始まり、7回目を迎えます。静岡から芸術を発信する場の創出を目指し、今年は、ユニークな野点やダンスなどのパフォーマンスを巻き込んで、市内4カ所+α(野点)で開催します。これら会場をめぐりながら、8組の多彩な表現に出会うことで、見慣れたまちが違って見えるかもしれません。

岩野勝人

いわのまさひと 彫刻家/京都府在住



- 公開制作 ▶ 9/6(金)・9/7(土) 10:00~
- 作品設置 ▶ 10/19(土) 13:00~17:00
- アーティストトーク ▶ 11/3(日・祝) 13:00~13:30
- ワークショップ ▶ 10/20(日)・11/3(日・祝)・11/4(月・振休)

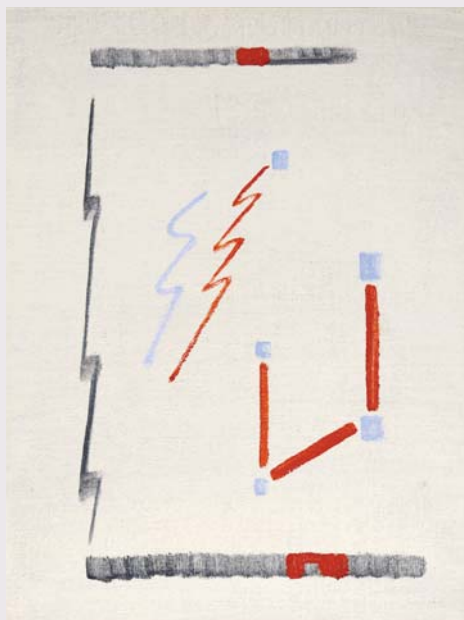
- 1961 徳島県三好郡三加茂町(現東みよし町)生まれ
- 1988 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻 卒業
- 1990 京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻 修了
- 2008 「IWANO MASAHITO 現代アートによる徳島再見」徳島県立近代美術館(徳島)
- 2012 「隠岐しおさい芸術祭2012」島根県隠岐郡西ノ島(島根)
- 2014 「Erosion/Transfiguration-侵蝕と変容の先の関係性へ-」瑞雲庵(京都)
- 2016 「めぐりアート静岡」静岡市美術館(静岡)
- 2016 「めぐりアート静岡」東静岡アート&スポーツ/ヒロバ(静岡)('17, '18)



《くもならべ》徳島でのワークショップ作品 2008

“キリン”や“ゴリラ”のいる「コンテナ・アートベース」。今年は、彫刻家・岩野勝人が、子どもから大人まで、みんなで“雲”を描いて大きな“雲の群れ”をつくったり(10/20)、ヒロバの丘を色鮮やかな富士山につくりかえたり(11/3,4)、“アートの秘密基地”でしか出来ない、体をつかった本格的な造形ワークショップを開催する。真っ赤な「メンタル・チェア」に加えて、鉄の彫刻「青いひと」も新たにお目見えする。

静岡市美術館 10/22(火・祝) - 11/10(日)



《Saturn》2019

小左誠一郎

おさ せいichろう 画家/焼津市在住



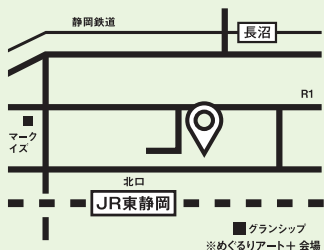
アーティストトーク ▶ 10/26(土) 11:00~11:30

- 1985 静岡県焼津市生まれ
- 2011 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画 修了
- 2014 「SLASH / square」東京オペラシティ・アートギャラリー gallery5(東京)
- 2015 「TRANS ARTS TOKYO 2015 (SEIICHIRO OSA)」長島ビル4F(東京)
- 2016 「E-CUS project uzna omom b one #02(SEIICHIRO OSA)」Juzna omom b one(東京)
- 2017 「剣と家具」三ツ葉屋家具店(福岡)
- 「小左誠一郎 個展」gallery DEN5(東京)
- 2018 「髭せよ、U P O」YKG / Yutaka Kikutake Gallery(東京)

小左誠一郎は、抽象画を描いている。ぶっきら棒に何本かの線が引かれた画面は、素っ気ない。しかし、そのたどたどしいような線で、色数すくなく描かれた、絵とも呼べないような絵になぜか惹きつけられる。塗り残されたような、余白。永遠の未完成。そこには絵というものの不思議さがある。この春、東京から静岡に戻り、自分の手で改装したアトリエで描いた新作も展示される。

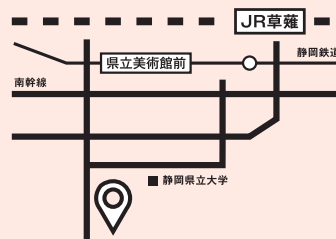
東静岡 アート&スポーツ/ヒロバ

Tel:054-221-1229(8:30-17:15 平日のみ)
静岡市観光交流文化局 まちは劇場推進課
コンテナギャラリー 開廊時間:11:00-18:00
車掌車ギャラリー 開廊時間:11:00-21:00
休廊日:月曜日(振替休日11/4除く)、11/5(火)
JR東静岡駅北口すぐ ※駐車場あり(有料)



静岡県立美術館

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
Tel:054-263-5755
開館時間:10:00-17:30
休館日:月曜日(振替休日11/4除く)、11/5(火)
JR「草薙駅」から静鉄バス「県立美術館行き」
で約6分 静鉄「県立美術館前駅」から徒歩約
15分、または静鉄バスで3分 ※駐車場あり



千葉広一

ちば こういち 美術家／静岡市在住

アーティストトーク ▶ 11/9(土) 17:00~17:30

映像インスタレーション ▶ 会期中 18:00~21:00



1967 埼玉県浦和市(現さいたま市)生まれ
1992 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻 卒業

- 2012 個展「いつか・どこか・きっと」ギャラリーsensenci(静岡)
- 2012 「MAX A5 2012」KONTORS Galleri(デンマーク)
- 2013 「写真新世紀2013」佳作 東京都写真美術館(東京)
- 2014~2016 静岡新聞日曜版に詩人平田俊子のエッセイ挿画として作品連載(全88回)
- 2016 「めぐるりアート静岡」旧マッケンジー住宅、東静岡アート&スポーツ／ヒロバ(静岡)
- 2017 「めぐるりアート静岡」東静岡アート&スポーツ／ヒロバ(静岡)
- 2018 「めぐるりアート静岡」東静岡アート&スポーツ／ヒロバ(静岡)

東静岡の「ヒロバ」は旧国鉄貨物駅の跡地である。4年前のこと、そこに車体製造1952年という千葉広一の車掌車が移設され、旅路の記憶が刻まれたギャラリーとして出現した。車両内部は、「駅舎／待合室」でもあるという。過ぎてきた時間、今、そしてこれからの想うために。日が落ちた車掌車の窓に、「何処か」の移ろう情景が夢幻のように浮かぶ。



《車窓》2018 撮影：千葉広一

中勘助文学記念館 10/22(火・祝) - 11/10(日)

多々良栄里

たたら えり 写真家／東京都在住

アーティストトーク ▶ 11/10(日) 13:30~14:10



1969 静岡県静岡市生まれ
1989 白梅学園短期大学教養科文学コース 卒業

- 2000 酒田市土門華文化賞 奨励賞受賞「松下君の山田錦」30枚組
- 2005 フォトブック「おばあちゃん劇団ほのお 大石さきと愉快な仲間たち」出版(新風舎出版賞ノンフィクション部門優秀賞)
- 2012 「さようであるならば」写真集出版・写真展開催、蒼穹舎(東京)
- 2016 写真展「花を手向ける」蒼穹舎(東京)
- 2019 写真展「ひとびと」メーブルハウジング(伊豆高原)



《ひとびと》2019 撮影：多々良栄里

多々良栄里は短大で日本文学と出会い、ライターとして働かなかで写真の力に気づく。「偶然を多く含む写真には、意図しない世界が広がる。だから時を経て見た時、精神性を帯びた遥かな夢物語になる」という。さりげない日々の輝きは、とらえにくく失われやすい。多々良の「夢物語」と、中勘助文学記念館との共鳴が楽しみである。

静岡市美術館

〒420-0852
静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー3F
Tel:054-273-1515
開館時間:10:00-19:00
休館日:月曜日(振替休日11/4除く)、11/5(火)
JR静岡駅北口より徒歩3分



中勘助文学記念館

〒421-1201 静岡市葵区新間1089-120
Tel:054-277-2970 開館時間:10:00-17:00
休館日:月曜日(振替休日11/4除く)、11/5(火)
バス:しずてつジャストライン
静鉄新静岡駅(セノバ)またはJR静岡駅北口より
藁科線約25分で「見性寺入口」下車
※駐車場あり



野外ダンス劇

「近すぎて聴こえない」

鑑賞無料
申込不要

振付・演出・出演：熊谷拓明

音楽：佐々木優樹(ギタリスト、作曲家)ほか

出演：一般公募ダンサー

10/26(土) 14:00 10/27(日) 11:00/14:00 ※雨天中止

ダンサー、振付家の熊谷拓明と一般公募ダンサーによる野外ダンス劇「近すぎて聴こえない」を上演する。ダンス劇とは熊谷が行う創作表現で独特のゆるい台詞と一見ダンスに見えないしなやかな動きも多用しながら物語を繰り広げることに特徴がある。今回は公募ダンサーと共に野外でのダンス劇に挑む。

問合せ：(公財)静岡市文化振興財団(054-255-4746) (平日8:30～17:30)



©大洞博靖

熊谷拓明

くまがい ひろあき ダンサー・振付家／東京都在住

アーティストトーク

10/26(土) 14:00からの公演終了後

10/27(日) 14:00からの公演終了後



1979年、北海道札幌市生まれ。小学生時代に生まれて初めて観たミュージカルに衝撃を受け、独学で歌い、踊り、家族に1人ミュージカルを披露する日々を送る。独学に限界を感じ高校入学と同時に札幌ダンススタジオマインドの門を叩き、恩師となる宏瀬賢二のもと歌うことを忘れダンスをする日々を送る。23歳で上京。根拠のない自信を踏みにじられボロボロの日々を送る。くじけかけた28歳の冬に受けたオーディションに受かり、シルク・ドゥ・ソレイユ新作(当時)『Believe』に出演する事がまり渡米。約3年間で850ステージに出演、不思議な日々を送る。帰国後、自らが、演出、振付を手掛ける作品を『ダンス劇』と呼び、多くの作品を発表。舞台上で『食べる』『喋る』『鼻歌を歌う』『歩く』『躍る』などをスルスルこなす、とにかく自然である。

小梳神社 10/20(日)

きむらとしろうじんじん

陶芸家・美術家／京都市在住

1967 新潟県新潟市生まれ

1994 京都市立芸術大学大学院美術研究科工芸専攻 修了

1993年より京都でHIV/AIDSに関するNGO活動、インディペンデントのアート&コミュニティーセンターの運営やカフェの立ち上げなどに関わる。その最中の1995年、その場で絵付けをして楽焼きという方法で焼き上げられた自作のお茶碗で、その土地、その日そのときの風景の中でお茶を楽しめる陶芸お抹茶屋台「野点」をスタート、以来350を超える様々な土地の様々な場所で実施、現在も絶賛続行中!!



大阪府豊中市での野点の様子 2014

の だて 野点 10/20(日) 11:30頃～日暮れまで

見学
無料

※雨天決行。ただし荒天の場合は場所の変更や中止の場合があります。

美術家・陶芸家のきむらとしろうじんじんによる野点では、大小2台のリヤカーに陶芸窯やお抹茶のセットを積み、お茶碗を焼いたりお抹茶を飲んだりできる移動式のカフェを開きます。いつもと違う静岡の風景の中で、お茶碗の絵付けやお抹茶を楽しんでみませんか。

参加費：お茶碗絵付け 2,000円 お茶一服 300円 申込：不要(当日会場へ)

問合せ：静岡県立美術館 担当 植松(054-263-5857)

当日連絡先 050-5361-6257 ※当日のみ

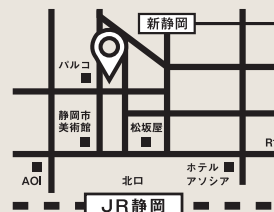
きむらとしろうじんじんは、全国各地(時には海外も)をめぐって野点を行う野点パフォーマーである。いわゆる茶道家ではなく、美術畑出身の表現者として、これまで20年以上も野点に専心してきた。彼は地域の住民と共に野点を作り上げ、それを日常生活の中に差し込む。強烈なインパクトを持つ衣装と化粧のじんじんがもてなす、野点という名の異空間は、各地で波紋を生み出している。

小梳神社

〒420-0852

静岡市葵区紺屋町7-13

JR静岡駅北口より徒歩5分



関連イベント

木こりストーブでスモーク体験

「めぐるりアート静岡 2019」のイベントとして、森の資源を活用した木こりストーブとスモーク(燻製)体験を行います。オクシズ(奥静岡)産の山桜で、参加者持参の食材をスモーク。食を楽しみながら森を感じましょう。

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ

日時:10/13(日)10:00~12:00 ※雨天の場合は10/19(土)に延期

講師:繁田浩嗣((株)玉川きこり社 代表)

持ち物:あれば、スモークしたい食材 ※生肉・生魚は不可 定員:先着50名

参加費:500円(桜チップお土産付き) ※未就学児無料

申込及び詳細:玉川きこり社ブログをご覧ください。

<http://tamakicori.blogspot.com>

申込開始日:10/1(火) 問合せ:(株)玉川きこり社(054-292-2730)

堀園実 ワークショップ

粘土の石をつくって作品に参加しよう

会場:静岡県立美術館 実技室

日時:11/4(月・振休)10:00~12:00 13:30~15:30 午前午後入れ替え

講師:堀園実 定員:各回24名程度 参加費:無料

対象:小学生から大人まで(小学校3年生以下は保護者同伴で参加のこと)

申込:9月中旬より県立美術館HP(<http://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>)を

ご覧ください。問合せ:静岡県立美術館 学芸課 実技室(054-263-5857)

いのちのめぐり スイハニング

「スイハニング®」とは(炊飯+ing)という造語です。お米のスペシャリストをお招きし昔ながらの炊飯を再現。近くの山で柴刈り。それを燃料にスイハニングを行います。

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ

日時:11/9(土)10:00~14:00 ※雨天翌日順延

講師:長坂潔暁(安東米店四代目店主)他 参加費:500円(お米2合プレゼント)

定員:50名 対象:小学生以下は保護者同伴・未就学児無料

持ち物:軍手、動きやすい服装、my茶碗、my箸、ご飯に合うおかず

申込:054-245-1331、info@ankome.com(安東米店) (申込順)

申込開始日時:10/1(火) 9:00 問合せ:安東米店(054-245-1331)

めぐりアート+

佐藤浩司郎 ~ぼくをわたしをさがして~

会場:静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

ショーウィンドウ、1Fエントランス、3Fホワイエ 他

日時:10/11(金)~2020/4/13(月)9:00~22:00

休館日:不定期・各月2~3日程度

主催:(公財)静岡県文化財団、ふじのくに文化情報センター、静岡県

佐藤浩司郎 アーティストトーク

会場:グランシップ 日時:11/6(水) 18:30~

公開制作

コンテナ・ウォールペインティング「翼から!」

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ

日時:9/6(金)10:00~17:00 9/7(土)10:00~17:00

講師:岩野勝人(彫刻家) 対象:どなたでも、ご自由に見学頂けます。※雨天中止

定員:なし 申込:不要



岩野勝人 作品設置「青いひと 鉄塊」

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ

日時:10/19(土) 13:00~17:00

対象:どなたでも、ご自由に見学頂けます。定員:なし 申込:不要



岩野勝人 子どもと大人の造形ワークショップ 1 平面から立体へ「くもならべ」

キラリンのいるコンテナ・アートベースで、彫刻家の岩野勝人さんを

講師に、共同制作型造形ワークショップを開催します。みんなの雲を集めて、大きな「雲の群れ」をつくります。作品は会期中、アートベースで展示します。

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ コンテナ・アートベース

日時:10/20(日) 13:00~16:00

講師:岩野勝人(彫刻家) 対象:子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴)

定員:30名 参加費:無料(汚れても良い服装でお越しください) ※少雨実施

申込:電話で(公財)静岡市文化振興財団(054-255-4746)まで(申込順)

申込開始日時:10/1(火) 9:00



岩野勝人×和泉誠 子どもと大人の造形ワークショップ 2

五感を使って「色とカタチと空間、そして光」

彫刻家の岩野勝人さんと、大阪で子どものためのアトリエと保育施設を主宰する和泉誠さんを講師に迎え、ヒロバの丘をみんなで色鮮やかな富士山に作りかえます。

会場:東静岡アート&スポーツ/ヒロバ コンテナ・アートベース周辺

日時:11/3(日・祝) 14:00~16:00 11/4(月・振休) 10:00~12:00

※1日だけの参加可

講師:岩野勝人(彫刻家)、和泉誠(株式会社なーと 代表取締役、大阪でアートな保育として注目される保育施設「こどもなーと」を運営)

対象:子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 定員:各日30名

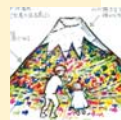
申込:電話で(公財)静岡市文化振興財団(054-255-4746)まで(申込順)

申込開始日時:10/1(火) 9:00

参加費:無料(汚れても良い服装でお越しください)

※雨天時はプログラムを変更して実施

※11/3(日・祝)ワークショップ終了後に、幼児教育における造形表現の可能性についての意見交換と懇親会を予定しています。<16:30頃~18:00の予定>

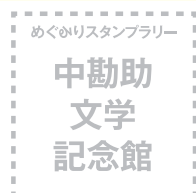


会期中、4つの会場 すべてのスタンプを集めた方、

先着 100名にオリジナル「めぐりバック」をプレ

ゼント! 静岡県立美術館、静岡市美術館、中勘助文学

記念館の会場にて引き換えができます。



GET!!!
Megururi BAG!

情報発信中!! <https://megururi.net> f t i

問合せ:(公財)静岡市文化振興財団(054-255-4746)(平日8:30~17:30)